

第 20 回埼玉県言語聴覚士会学術集会

<一般演題>

1. 脳梗塞による一過性感覚性失語に対し認知、言語機能に着目し回復に至った一例
2. 50音表の写字練習により書字障害が改善した失語症の1例
3. 視覚障害を有した重度失語症者に対する自宅退院に向けた関わり
4. 漢字の失読症状に対する生活への汎化を考えた機能および実用訓練
5. 重度嚥下障害者に対する味付きガーゼを用いた間接嚥下訓練の経過

<シンポジウム>

ST になった今だから見たい！聴きたい！学びたい！

～先輩 ST が語る、臨床の基礎、目指すべきミライ～

1. ささやかなつぶやき

一言語聴覚士の魅力とこれからー

シンポジスト : 春原 則子 先生 (目白大学 保健医療学部 言語聴覚学科)

2. ST になって、見た、聴いた、悩んだ、学んだ 43 年間

シンポジスト : 清水 充子 先生

(埼玉県総合リハビリテーションセンター 言語聴覚科)

3. 小児の臨床はとても楽しい

ー子どもの発達と保護者の子育てを支える仕事ー

シンポジスト : 田尻 恵美子 先生 (春日部市障がい者支援課 ことばの教室 他)

座長 : 大会長 赤沼 賢吾